

日本鉱物科学会表彰

受賞者 豊 遙秋 会員

表彰理由：

豊会員は東京大学総合研究資料館、地質調査所地質標本館に勤務し、永年にわたって鉱物標本のキュレーティングに携わり、鉱物標本に関するアーカイブの構築を行ってきた。定年後はそのスキルを活かし、日本の各大学（例：秋田大学、京都大学、愛媛大学）の鉱物標本レスキュー活動を行い、死蔵されてきた鉱物標本の整理を行ってきた。レスキューされた標本は博物館で展示等に再活用され、多くの人々が鉱物に興味を持つきっかけを作っており、鉱物学の一般市民への広報活動としての波及効果は大変大きなものがある。このような活動は日本鉱物科学会表彰に値する。